



コツコツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和4年5月12日
NO. 20



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

太中生の普段の姿を見ていただきました

5月11日（水）、大仙市教育アドバイザー嵯峨康弘先生（前大曲中学校校長）に授業をご覧いただき、現在の太田中学校及び今後の太田中学校の方向性について指導助言をいただきました。ありがとうございました。



幾分緊張している姿もありましたが、授業の中での太中生の姿について『全員が同じ方向に向かって、一生懸命課題に向かう姿はとてますばらしく、この後の大きな成長の可能性を強く感じます』等のお褒めの言葉をいただきました。



私も授業を参観しながら、授業に真剣に臨んでいる様子に感心し、生徒間、生徒と教師の良好な関係に安心感を覚えました。そして、より積極的に授業



に臨み、学力を高める太中生となるよう、先生方と支援していかねばならないと再認識したところです。



鈴木空如展を見学しました

5月15日（日）まで、太田交流プラザエントランスホールで、太田地域の偉人である鈴木空如の作品展が行われています。地域の方は皆ご存じのことでしょうが、小神成出身の同氏は、法隆寺の壁画の模写で有名ですし、その他にも多くの作品を残している仏画家です。しかし、そのことを知らない、そして、自分の住む地域をもあまりよく知らない子どもたちが多いのも事実です。生活している地域をよく知ることは、地域を愛することや地域を誇りに思う気持ちを高めること、地域に生きる気持ちを喚起すること、地域の発展に寄与することにつながりますし、太中生には、より太田愛を強くもってほしいと思っています。

今年度太田中がコミュニティ・スクールとなったことは何度もお知らせしていますが、「太田をよく知り、太田を学ぶ」ことは、その活動の一つです。



そこで、公民館の職員の方からの説明を聞きながら、11日に1年生と2年生、12日に3年生が鈴木空如展を見学してきました。いにしえに思いをはせながら、太田が生んだ偉人の功績を感じ取り、「太田を知り太田を学ぶ」一助になったものと思います。

